シラバス (授業計画)

学科名	動物看護科					コース名動物看護コース			
科目名	動物感染症学						必修・選択必修の別 必修		
実施期	1年	前期	- 時	間 後期	-	時間			
	2年	前期	15 時	間 後期	15	時間	授業時間数合計 ※授業50分を1時間とする。 30 時間		
	3年	前期	- 時	間 後期	-	時間			
担当講師	櫻井 峰香								
	実務経験	有	獣医師免許取	得後、動物和	病院での勤	務経験有。			
授業概要	動物感染症学(N1)に引き続き、病原体について学ぶ。寄生虫以外の病原体の特徴につい て理解する。								
到達目標	寄生虫、細菌、マイコプラズマ、リケッチア、クラミジア、真菌、ウイルスの生物学的な特徴を理解し、それぞれの予防の大切さを伝えられる。また各病原体が引き起こす疾患も理解できる。								
教科書・教材・ 服装等	特になし								
授業計画時間数	l								
1	N1時のテストの返却と答え合わせを行う。								
2~6	寄生虫について学ぶ。(N1の続き 吸虫類 原虫類)								
7	ズーノーシスとは何か理解する。(定義 分類)								
8~11	寄生虫が原因のズーノーシスについて学ぶ。(トキソカラ症 エキノコックス症など)								
12~14	細菌の特徴について学ぶ。(構造 分類 染色法 増殖過程 検査法)								
15	前期の内容を確認し、テスト対策を行う。								
16	テストの返却と答え合わせを行う。								
17~18	主な細菌感染症について学ぶ。								
19~21	細菌が原因のズーノーシスについて学ぶ。(サルモネラ症 パスツレラ症など)								
22~24	リケッチア・クラミジア・マイコプラズマの特徴と疾患について学ぶ。								
25~27	真菌の特徴と主な感染症について学ぶ。(分類 増殖要因 検査法)								
28~29	真菌が原因のズーノーシスについて学ぶ。 (皮膚真菌症 クリプトコッカス症)								
30	後期の内容を確認し、テスト対策を行う。								
成績評価方法	・出席率							筆記試験	
	・定期試験や小テスト 定期試験						:	実技試験	
	・平常点(提出	出物・授業参	参加意欲など)				実	産施しない	
成績評価基準	A評価 出席率80%以上・定期試験や小テスト90点以上・平常点 優れている								
	B評価 出席率80%以上・定期試験や小テスト70~89点・平常点 普通								
	C評価 出席率80%以上・定期試験や小テスト60~69点・平常点 やや劣る								
	F評価	F評価 C評価の基準を満たしていない場合							